



いきいき村から

2020師走号

—— 細心の注意で普段どおりに ——



新型コロナウイルスが、多くの人の普通の生活を歪めています。残念ですが、時勢でしょうか。人類の叡智を信じましょう。来年6月、いきいき牧場の春まつりが開けることを祈りましょう。細心の注意を払って、全力で普通であり続けよう——と誰かが書いていました

INDEX

- 理事長エッセイ……………2
- 法人からのお知らせ ……3
- メモリアル・スクエア …… 4・5
- 風のネットワーク…………… 6・7
- 中澤恵三さんインタビュー ……8

風の館2階の窓から



理事長 岩根多喜男

今、風の館の2階では、法人創設者・馬場勝彦さんと後援会「いきいき村」名誉村長の秋山ちえ子さん、そして応援団長格の永六輔さん3人の顕彰コーナーを整備、改修中です。併せて、この4月から理事長室も設けていただき、私は現在ここを執務室とさせてもらっております。

の影響が私たちの周りを取り巻いていて、現在も活動を強く規制し続けております。岩手県内の感染者が確認されていなかった頃には県内障害者施設には来てくれぬようお願い、感染者発生後はいきいき牧場にだけは来てくれぬよう祈ることしかできませんでした。全国の感染状況を報道で確認しながら、定例行事はもとより季節の移ろいの中で発生してくる様々な出来事への対処方も、まずはコロナ禍を避

ける手立てから始めなければなりません。家族と会えないことにストレスを募らせる入所利用者をなだめながら、中止となった行事に代わる新たな手立てを必死に整えてくれる職員たちに、私はありきたりの励ましの言葉をかけることしかできません。理事長室からは木枯らしの中の寒々とした裸木が寄り添って茂る山々が見えます。雪は未だ積もっていません。

(2020・12・7記)

コロナ禍対策、ワンチームで

新型コロナウイルスは、いきいき牧場の全ての事業運営に大きく影を落としています。全国で緊急事態宣言が発令された4月16日前後には、元気丸では施設入所者の帰省や面会・外出の中止を、のびやか

丸やなごやかハウスを中心とした通所者については行動記録の徹底を実践。新規のサービスマスク利用者にも見学や契約の制限を取ってきました。緊急事態宣言が解除された5月13日以降も、利用者や職

員は北海道や首都圏への外出を自粛。外出した場合は1週間を目安の自宅待機などの制限を設けました。マスクは東日本大震災を契機に備蓄しておりましたが、不足しがちな消毒液や使い捨て手袋の補充、新たに非接触型体温計の整備を並行して行いました。

7月に入ると岩手県内で第1例目のPCR陽性者が確認されましたが、県当局では段階的に県境をまたいだ外出自粛の緩和を行った頃でしたので、いきいき牧場も新しい生活様式とウィズコロナをポイントに、利用者の三密を回避



プチ丸でもマスク作り

した外出の緩和に切り替えを図った時期でした。以降、岩手県内でも陽性者の確認が続いています。利用者の社会参加が損なわれることがないよう、丁寧な対処を心がけております。職員はワンチームで、消毒の徹底や、利用者自身の健康管理に取り組んでいます。

令和2年度の新規採用職員



のびやか丸生活支援員
佐々木 舞
(5月1日付)



のびやか丸職業指導員
荒屋敷 啓太
(6月1日付)



なやかハウス世話人
山崎 夏美
(7月6日付)

(山本 円)

コロナの影響で世の中全てが自粛傾向であり、気分が沈むような年の瀬を迎えています。だからこそ、夢と希望は大きくなければならぬ!!と思っただけで年末ジャンプ買いに行きます。

三上 陽平

スタッフのつぶやき

岩手県でもコロナウイルスの感染者が多数発生しております。利用者の皆さんと職員の安心と安全を第一に、そして楽しい毎日を過ごすことができるよう努力して参ります。

下長根 正則

コロナ禍の中ではありますが、職員が工夫をし利用者の方々が楽しむことができる企画を紹介できたと思います。不安な毎日ですが、利用者さんを中心にワンチームで日々の支援に取り組んで参ります。

山本 円

今号はインタビューを担当し、いのちの大切さや色々な興味深いお話を聴かせていただきました。不安な年末ですが、皆さま、くれぐれもご自愛くださいませ。

吉岡 哲也

利用者さんがコロナに負けず頑張っている姿を皆さんにお届けできて良かったです。

米澤 弘子

令和元年度の事業報告・決算計算書類、原案承認

いきいき牧場の令和元年度事業報告及び決算計算書類については、今年6月4日の第1回理事会及び同日19日の定時評議員会において、原案のとおり議決・承認いただきました。概ね計画に沿った事業実施成果と努力が、また決算についても健全な経営と認められました。

今年度の事業計画も既定方針に沿い推進

今年度の事業計画については、2月の理事会・評議員会で認められた方針に沿って各拠点とも社会福祉活動の推進と組織体制の強化に取り組みとともに、拠点を統括する法人事務局においても研修基本計画に基づく人材の育成や定着を図り、職員にとつての働き甲斐と施設の安定的な運営に努めているところです。

施設整備としては、災害等による停電時の飲料水等の確保と地域貢献の一環として非常用電源の整備や、風の館2階に馬場勝彦氏、秋山ちえ子氏・永六輔氏の顕彰コーナーを整備する計画を進めています。

当法人の健全運営に温かいご指導、ご支援、ご協力を賜り

ました関係各位に衷心より感謝申し上げますとともに、令和元年度計算書類の概要を定款第42条に基づき、次のとおり小誌に掲載し、ご報告いたします。

(事務局長・下長根 正則)

のびやか丸のデッキリニューアル



のびやか丸の東側のデッキが、安全に歩けるようきれいに修繕されました。写真。のびやか丸が建設されて20

年余。外デッキは農作業に従事する利用者さんたちが、毎日、施設との往復に歩く通路です。徐々に痛みが出ていた床材を補強しながら使っていました。これで安心して歩い

てもらえるようになりました。岩手県共同募金会による今年度の施設整備事業です。

(松永 和代)

法人単位資金収支計算書 (自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日(単位:円)

事業活動による収支	勘定科目	差異(A)-(B)			
		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
収入	就労支援事業収入	8,578,000	9,495,872	△ 917,872	
	障害福祉サービス等事業収入	520,624,189	517,143,969	3,480,220	
	経常経費寄附金収入	400,000	561,000	△ 161,000	
	受取利息配当金収入	9,000	14,226	△ 5,226	
	その他の収入	1,795,000	2,041,342	△ 246,342	
	事業活動収入計(1)	531,406,189	529,256,409	2,149,780	
	支出	人件費支出	375,424,000	375,072,440	351,560
		事業費支出	73,759,000	69,860,243	3,898,757
		事務費支出	64,341,000	60,929,259	3,411,741
		就労支援事業支出	9,187,000	9,689,633	△ 502,633
支払利息支出		58,000	154,185	△ 96,185	
その他の支出		300,000	286,247	13,753	
事業活動支出計(2)	523,069,000	515,992,007	7,076,993		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,337,189	13,264,402	△ 4,927,213		
施設整備等	収入				
	支出	1,777,000	2,055,862	△ 278,862	
	固定資産取得支出	1,777,000	2,055,862	△ 278,862	
	施設整備等支出計(5)	△ 1,777,000	△ 2,055,862	278,862	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
その他の活動	収入	4,620,000	4,979,602	△ 359,602	
	支出	31,000	210,267	△ 179,267	
	その他の活動収入計(7)	4,651,000	5,189,869	△ 538,869	
	その他の活動支出計(8)	5,070,000	4,502,748	567,252	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 419,000	687,121	△ 1,106,121	
	予備費支出(10)	13,525,000	—	10,859,000	
	※注	△ 2,666,000	—	—	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 4,717,811	11,895,661	△ 16,613,472	
	前期末支払資金残高(12)	208,477,323	208,477,323	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	203,759,512	220,372,984	△ 16,613,472	

(※注)予備費支出△2,666,000円は、本部拠点において220,000円を固定資産取得支出に、元気丸拠点において2,368,000円を人件費支出に、クローバーの家拠点において78,000円を事務費支出にそれぞれ充当し、当該科目の予算額に含めて表示している。

法人単位事業活動計算書 (自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日(単位:円)

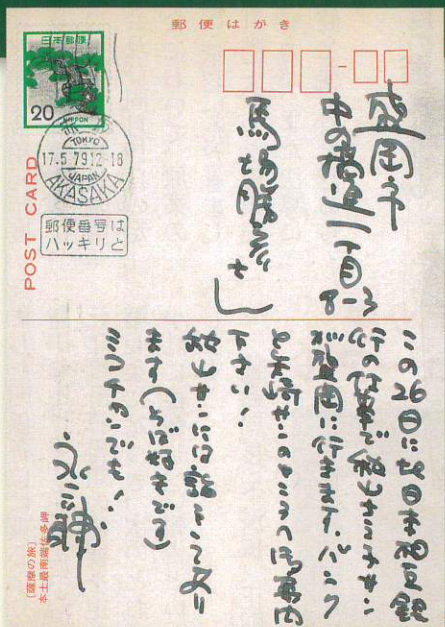
勘定科目	増減(A)-(B)			
	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	9,495,872	8,286,681	1,209,191
	障害福祉サービス等事業収益	517,143,969	484,235,158	32,908,811
	経常経費寄附金収益	561,000	6,127,000	△ 5,566,000
	サービス活動収益計(1)	527,200,841	498,648,839	28,552,002
	費用	380,675,614	322,810,799	57,864,815
	人件費	69,860,243	60,946,824	8,913,419
	事務費	60,929,259	55,780,822	5,148,437
	就労支援事業費用	10,946,333	10,842,173	104,160
	減価償却費	31,882,520	29,481,581	2,400,939
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 11,260,213	△ 12,033,871	773,658
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 14,226	14,226	0	
サービス活動外収益計(4)	2,055,568	2,028,351	27,217	
サービス活動外費用計(5)	154,185	5,500	148,685	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,901,383	1,972,851	△ 71,468	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 14,217,779	28,888,173	△ 43,105,952	
特別増減の部	収益	3,272,400	3,628,000	△ 355,600
	特別収益計(8)	3,272,400	3,628,000	△ 355,600
	費用	14	3	11
	特別費用計(9)	21,862,901	3,628,003	18,234,912
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 18,590,515	△ 3	△ 18,590,512
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 32,808,294	28,888,170	△ 61,696,464
	前期繰越活動増減差額(12)	256,487,394	206,499,224	49,988,170
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	223,679,100	235,387,394	11,708,294
	増減差額			
	基本金取崩額(14)			
その他の積立金取崩額(15)	3,200,000	2,100,000	△ 1,100,000	
その他の積立金積立額(16)				
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	226,879,100	256,487,394	△ 29,608,294	

法人単位貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	240,822,738	253,224,782	△ 12,402,044	流動負債	36,702,241	58,420,716	△ 21,718,475
現金預金	150,027,444	171,133,764	△ 21,106,320	事業未払金	17,263,208	34,849,683	△ 17,586,475
事業未収金	86,925,642	77,175,556	9,750,086	その他の未払金	0	1,902,168	△ 1,902,168
未収金	0	663,811	△ 663,811	1年以内支払予定長期未払金	220,257	300,000	△ 79,743
商品・製品	1,177,620	879,450	298,170	預り金	122,475	5,982,442	△ 5,859,967
仕掛品	327,600	389,465	△ 61,865	職員預り金	1,253,251	481,051	772,200
仕立掛金	766,032	1,413,136	△ 647,104	賞与引当金	17,537,450	14,642,172	2,895,278
前払費用	1,598,400	1,569,600	28,800	未払消費税等	305,600	263,200	42,400
固定資産	611,906,416	640,977,492	△ 29,071,076	固定負債	31,876,146	29,425,185	2,450,961
基本財産	416,093,763	431,232,862	△ 15,139,099	退職給付引当金	30,564,731	27,856,835	2,707,896
土地	47,787,171	0	47,787,171	長期未払金	1,311,415	1,568,350	△ 256,935
建物	341,822,168	355,494,622	△ 13,672,454	負債の部合計	68,578,387	87,845,901	△ 19,267,514
建物附属設備	23,484,424	24,951,069	△ 1,466,645				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	195,812,653	209,744,630	△ 13,931,977	基本金	241,111,396	241,111,396	0
建物	424,872	1,119,667	△ 694,795	第1号基本金	191,111,396	191,111,396	0
建物附属設備	17,683,026	22,298,766	△ 4,615,740	第2号基本金	50,000,000	50,000,000	0
構築物	7,931,437	9,038,023	△ 1,106,586	国庫補助金等特別積立金	197,460,271	186,857,583	10,602,688
機械及び装置	3,091,043	4,019,031	△ 927,988	その他の積立金	118,700,000	121,900,000	△ 3,200,000
車輦運搬具	4,390,726	7,875,381	△ 3,484,655	修繕積立金	36,800,000	40,000,000	△ 3,200,000
器具及び備品	9,519,583	11,976,183	△ 2,456,600	施設・設備整備積立金	81,900,000	81,900,000	0
建設仮勘定	220,000	0	220,000	次期繰越活動増減差額	226,879,100	256,487,394	△ 29,608,294
権利	1,061,136	1,149,660	△ 88,524	(うち当期活動増減差額)	△ 32,808,294	28,888,170	△ 61,696,464
ソフトウェア	328,104	436,644	△ 108,540				
退職給付引当資産	30,564,731	27,856,835	2,707,896				
修繕積立資産	36,800,000	40,000,000	△ 3,200,000				
施設整備等積立資産	81,900,000	81,900,000	0				
差入保証金	1,496,000	1,527,000	△ 31,000				
長期前払費用	401,995	547,440	△ 145,445				
資産の部合計	852,729,154	894,202,274	△ 41,473,120	純資産の部合計	784,150,767	806,356,373	△ 22,205,606
				負債及び純資産の部合計	852,729,154	894,202,274	△ 41,473,120

来春の完成目指す

永さん直筆お宝はがき発見！



昭和54年馬場さん、秋山さんと出会う

ちよつとしたお宝発見の報告です！ 懐かしい筆跡のはがきです。永六輔さんから馬場勝彦さんに「秋山サンが盛岡に行きます。パンクを案内して」と、直筆の短いメッセージです。

盛岡80

「われら人間」について生きる身障者作家なまをめぐり、北の大地から、自分自身の道を求めて、新しいジャンルを開拓しようとする。

とま・こころ・入場料
4月12日(土) 2時第一部
4月13日(日) 2時第二部
県民会館大ホール
観覧料 ¥2,000 (税込)

81年の国際障害者年に向かって！

出	演
赤尾 三千子	秋山 ちえ子
秋山 パーズ	伊奈かつべい
伊奈かつべい	井上 一子
井上 一子	永 六輔
永 六輔	黒沢 敏
黒沢 敏	斎藤 九幸
斎藤 九幸	坂本 宗三
坂本 宗三	松山 春三
松山 春三	盛岡ジャズオーケストラ

馬場さんと永さんの出会いについては、改めて知られざるエピソードを紹介する機会があるでしょう。

ここでは、馬場さんと秋山さんを結び付けたのは永さんからの一枚のはがきだった、というエビデンス(証拠)の確認に留めておきます。

秋山サンとは後のいきいき村の村長さん、パンクは1975年設立の盛岡市民福祉バンク。

消印は「17:579」1979年、昭和54年の5月17日です。

この時、馬場さん37歳、永さん46歳、秋山さん62歳です。





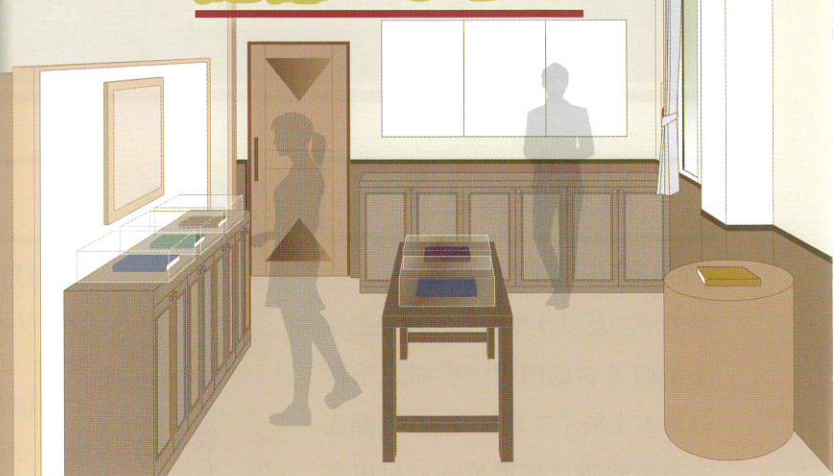
いきいき メモリアル・スクエア

馬場勝彦

秋山ちえ子

永 六輔

記憶のひろば



その時、馬場さん37歳

そして、この翌年4月、伝説の第1回われら人間コンサート80盛岡(実行委員長・馬場勝彦)が開催されたのです。その時のポスターⅡ写真右ページⅡも見つけました。年配の方にとっては、懐かしい名前が並んでいますね。

上のイラストは、馬場さん、秋山さん、永さんの3人の「メモリアル・スクエア」(記憶の広場)のイメージです。当広報誌「いきいき村から」の印刷を請け負ってくれている杜陵高速印刷株式会社(盛岡)の高橋和

宏さんの提案です。

風の館の2階スペースに開設予定の3氏顕彰エリアは、コロナ禍のしわ寄せで若干遅れていますが、来年の春まつりまでにはグラントオープンにこぎつけたいと関係者は地道な作業を進めています。どんな「広場」になるか、どうぞ楽しみにお待ちください。そして、コロナの収束を祈り、来年6月の春まつりでいきいき牧場でお会いしましょう。

田中信明

岩手の皆さま岩手県外の皆さまも、 今年も村民税をお納めいただき、 ありがとうございます！

敬称略

県外の皆さま

【東京都】石井朝子▽石澤幸子▽内村澄子▽及川リウ子▽大島光恵▽小渡均子▽島田爽▽中村三千代▽舞木土岐子▽増田正志・名都江▽美坂照雄▽宮重英子▽村田亨▽柳家さん喬▽山崎陽子▽山田紀子▽余語悦子▽渡辺あつ子

【神奈川県】井上登紀子▽大河原幸子▽太田美智子▽片岡ふじ子▽佐藤小夜子▽瀧沢恵子▽平石忠子

【千葉県】追川信子▽栗原民子▽日沢純子▽矢幅裕司・美代子▽山縣圓

【栃木県】倉田光子▽瀧沢久子

【宮城県】石塚征子▽熊谷友美恵▽さとう音楽事務所

【大阪府】幸田ふく子▽福島英子

【京都府】近藤洋一▽渡部千勢子

【兵庫県】美木陽子▽山田圭子

【愛媛県】井本ヒロ▽渡部三郎

【秋田県】伊藤ミエ子

【北海道】(医)博愛会開西病院細川吉博

【埼玉県】くるみの木ファミリー金谷紀子▽名和周治▽船田靖子

【群馬県】滝澤俊幸

【静岡県】石川由紀子

【岐阜県】青木宏達

【山口県】小田美沙子

【佐賀県】岩永絹子

ぎっしりのお名前は、4月から9月末までに村民税を納めてくださった171人の方々です。岩手116人、岩手以外の全国に散らばっている風の村民55人。世の中はコロナに覆われてしまったというのに、こんなにも多くの方が……。その事実と人数に、土の村民は感動し、それぞれが感謝の言葉を胸の内ですべて探しています。

岩手県民の皆さま

(株)浅沼醤油店浅沼宏一▽(有)親和自動車整備工場荒川喜彦▽アリス(株)▽(医)飯島医院飯島仁▽伊藤一男▽伊澤昌弘▽石杜尚▽泉沢ツネ▽(株)井上商店▽岩手県高等学校教職員組合▽岩根多喜男▽上野静代▽(株)エヌティーコンサルタント田口敬芳▽遠藤市郎▽遠藤義伸▽大沼小児科医院大沼一夫▽鬼沢佳子▽小野寺けい子▽小野寺純治▽小山涉▽(有)角館稲葉設計事務所▽角谷明子▽桂土地▽アクア工業(株)金澤和哉▽(有)鎌田米穀店▽軽石義則▽川口君子▽川嶋雅浩▽(株)川徳川村宗生▽(一社)神林医院神林敦彦・峰子▽木影道子▽日下純男▽工藤昭子▽工藤修司▽(有)テーラード・エム久保居光正▽熊谷興産(株)熊谷永光▽熊谷次子▽熊谷洋造▽栗原孝子▽(株)向半▽後藤百合子▽(医)あすなろ会小林小児科クリニック小林恭宏▽昆茶天▽斉藤武雄▽坂薫子▽坂下和郎▽佐久山衛・久美子▽佐々木久美子▽佐々木正勝▽(医)百翠会佐藤誠歯科医院佐藤誠▽佐藤實▽塩釜馬具店塩釜孝▽(有)伸栄設備佐々木伸吉▽新興電気(株)谷上淳▽杉本節子▽(医)仁済会鈴木肛門外科守口内科鈴木俊輔▽清雲院▽關口覚・せつ子▽攝待歯科医院攝待成宏▽外川歯科医院外川正▽高橋タミ子▽高橋比奈子▽高村貞男▽(株)田清水産▽多田研三▽田中信明▽玉山倫子▽千葉静子▽テクノ(株)長谷川修▽(医)ア歯会愛歯科診療所照井純▽(宗)東顕寺村井弘典▽(株)東山堂玉山哲▽東北電話(株)▽豊岡司法書士事務所豊岡勝▽(株)トヨタレンタリース岩手▽永井謙一▽中澤美紀子▽中嶋宏子▽日協メディファ▽野澤正子▽橋場利津▽長谷川正▽花田慶子▽馬場洋子▽樋口清一▽(株)姫神設備工業▽(一社)平井医院平井博夫▽広嶼康子▽藤澤由蔵▽(有)双葉モーターズ▽堀口正治▽前川貞子▽(医)一舟会みうら産婦人科医院三浦達雄・優子▽ミート荒川(有)荒川博文▽宮川康一▽(株)宮崎商店宮崎良子▽宮杜牧人▽森川倶志▽守口歯科クリニック守口憲三▽(一財)三田記念病院森莊祐▽(医)日新堂八角有紀▽矢羽々京子▽山口ツエ▽山口淑子▽(株)事務機商事山崎清基▽山瀬宗光▽山田クリニック山田行夫▽横沢きく▽吉田寛治▽産科婦人科吉田医院吉田耕太郎▽(有)中野設備工業所吉田祐一▽米山幸作

■ 新型コロナウイルス、いつ収束するのでしょうか。不安な毎日を送っていますが、いきいき村のお便りに元気をもらっています。

(7月 佐賀県・岩永綱子) なにかと厳しい日々が続きます。どうか皆様お元気で！

(7月 盛岡市・中嶋宏子) 皆さんお体に気を付けてください。

(7月 栃木県・倉田光子) 令和2年、大変な年になりましたが、お互いにコロナに負けずに頑張っていきたいと思います。

(6月 千葉県・栗原民子) コロナ風も近づけない岩手県を遠くから誇りに思います。

(6月 神奈川県・片岡ふじこ) 土も風もお互い助けあって、心地よく生きたい。コロナうまくのりきろう！

(6月 東京都・内村澄子) 大変お世話になっております。広報誌ありがとうございます。リンゴジュースとってもおいしかった。新型コロナウイルスに負けないで！ おひとりおひとりお体にはくれぐれもお気をつけてくださいませ。

(6月 神奈川県・太田美智子) 新型コロナウイルスに負けず、頑張りたい！

■ 新型コロナウイルスに負けず、頑張りたい！

(6月 東京都・村田亨) おいしいリンゴジュースをあげよう！

(6月 神奈川県・佐藤小夜子) 90歳の私も一生懸命生きています。園生の皆様、職員の皆様の日々の頑張りに小さな応援の一助にと今年もお手伝いさせていただきます。

(6月 盛岡市・山口ツエ) メッセージはコロナ一色でも、皆さん負けてはいませんね。いきいき村の土の村民も負けずに頑張ります。

(6月 東京都・増田正志) コロナに負けず御自愛の上、皆様頑張ってください。

(6月 東京都・増田名都江) コロナ関連で心待ちにしていた春祭りは延期となりましたが、秋には皆さんとお逢い出来ます事を楽しみにしています。

(6月 岩手県・高村貞男) 岩手県では新型コロナウイルスへの対策、対応が素晴らしく、見習いたいと思います。まだまだ油断なく、お互いに気を付けて日々過ごして参りましょう！

(6月 神奈川県・大河原幸子) 吉田久五郎は死亡致しました。以後、息子の吉田寛治がお支払い致します。

(5月 盛岡市・吉田寛治) 御三人のコーナーが出来るのは良いですね。私は秋山ちえ子さんの御縁で村民にならせていただきました。毎年のリンゴジュース、ありがたく頂いています。このようなお心遣いは他にはありません。

(5月 兵庫県・美木陽子) コロナウイルスで外出もままならず、少々落ち込んでいますが、皆様元気に過ごされている事と信じております。おちついたらいきいき牧場にと考えております。

(5月 神奈川県・井上登紀子) いつもおもしろいジュース、ありがとうございます。

(5月 千葉県・山縣圓) コロナで不便な生活が続きますが、よりよい1年になりますこと、お祈りしております。

(5月 釜石市・神林峰子) 新型コロナウイルス感染拡大の昨今、皆さまの健康をお祈りいたします。

(5月 盛岡市・永井謙二) 元氣な風に励まされ、コロナに負けずに岩手での生活、元気で楽しくすごしたいと思えます。

(5月 奥州市・杉本節子) 元氣にがんばってください。

(5月 東京都・石澤幸子) おいしいリンゴジュースをあげよう！

(5月 盛岡市・熊谷次子) 新型コロナウイルスをあげよう！

(5月 盛岡市・山口ツエ) メッセージはコロナ一色でも、皆さん負けてはいませんね。いきいき村の土の村民も負けずに頑張ります。

(5月 群馬県・滝澤俊幸) いつも応援しています。

(5月 千葉県・矢幅裕司、美代子) コロナ防疫の中で前向きに活動されているというお便りを拝見してたくさんのエネルギーを頂きました。今年も「風の村民」になれそう!! 感謝しています。

(5月 千葉県・日沢純子) 岩手は感染者ゼロ、すばらしいですね。皆様どうぞお元気で！

(5月 静岡県・石川由紀子) 穏やかに、楽しくコツコツと歩んでください。

(5月 盛岡市・田口敬芳) 新型コロナウイルスに負けず、頑張りたい！

(5月 盛岡市・田口敬芳) 新型コロナウイルスに負けず、頑張りたい！

(5月 盛岡市・田口敬芳) 新型コロナウイルスに負けず、頑張りたい！

(5月 盛岡市・田口敬芳) 新型コロナウイルスに負けず、頑張りたい！



長期計画で地域とともにあるいきいき牧場に



いきいき牧場監事 中澤 恵三 さん

昭和11年、盛岡市生まれ。84歳。盛岡商業高校卒業後、(有)青山会計事務所に入社、定年まで勤め上げた。宮古での勤務では、漁業関係の会計にも携わった。組織は、常に“船頭さん”が大事なんですよ、と言い切る。いきいき牧場の監事には平成21年に就任した。

街に出て、繋がりを

一歩ずつ、緩やかに

今限りでの監事退任を決めている。
「息子が福祉バンクにお世話になったのがきっかけで、いきいき牧場の馬場勝彦さんやその仲間と知り合った。親の会の前会長から引き継いで評議員に。その後、監事を引き受けた」

「施設というのは、どうしても地域に納まってしまいがち。得意分野を活かして産品を街中に出て行って売り出す。一般の人たちを巻き込んで、街との繋がりを作る。知り合いを増やす。広く緩やかな繋がりで、『いきいき』でなきゃならない物、そういうブランドが欲しいね。将来、一般の方々と一緒に暮らすという考えが大事だと思えます。それだけの力を蓄えてきたのだから。ただし、無理をしない。一歩ずつ。向こう10年くらいの計画で。最初から、こ

うしましうは絶対失敗する」と、言葉に熱がこもる。
コロナ禍については「吾、天然痘などを日本人は経験している。当時のことを思い起こして、今は右往左往せずに、守ることは守る。特效薬が無いのだから、近道なし」と言う。
「いきいき牧場の仕事も同じ。

幾分遠回りなくらいが丁度良い。短気を起こしてはダメ！私は宮古でも勤務したが、代々続く大きな店などは、富山など他県から来ている人が多い。じつくり時間をかけて根を下ろし、根付いていく。長期の視点で後に続く人材を育て、盛岡の郊外も含めた広い地域と、ともに暮らすいきいき牧場であってほしいと思っています」

穏やかで、やさしく、かつ厳しいアドバイスだ。

盛岡の空襲について聞いた。「昭和20年3月10日、真夜中に焼夷弾が落とされた。開運橋のたもと、私は当時8歳だった。夜中にパチパチパチと爆竹の弾けるような音がした。うちは支那そば屋をやっていた。店の隣の1階に住んでいた。焼夷弾は油の塊。天井を打ち抜いて2階の床まで落ちたが、幸い1階にいたから助かった。土手から、家が焼けたのと川面に油が燃えながら流れるのを見た。お年寄りが焼け出されて背中に油を被った。気の毒だった。大きな長屋が全部燃えた」。

今でも思い出す、と言う。
(吉岡 哲也)



「再誕」という言葉を友人に教わった。

友人の誕生日は12月4日。去年のその日、医師で人道支援活動家の中村哲さんがアフガニスタンで武装集団に銃撃され、殺された。同じ日、友人はタイのチェンマイで71回目の誕生日を仲間たちから祝福されていた。その席で悲報を知った。生と死が交錯するシーンを思った、と彼は言う。

彼もまたNGO活動家。中村さんを師と仰いでいた。
松本のお寺の坊さん(彼が、ですよ)だった頃に知り合った。私の初任地・盛岡の馬場勝彦さんとも交流があった。3人で酒を飲んだのは、30年以上も昔のことだ。

自身72回目の誕生日に、彼は「再誕」という言葉を教えてくれた。私も数か月後には72歳になる。残された時間を考える年齢になった。

REBORN——再誕。もう一度改めて産湯に浸かってみまうか。
(田中 信明)